



展示に向け作業を進めるNPO法人トータルケアセンターの施設利用者ら＝浜松市中区のエネジン

「浜松の食べものじまん」をテーマに総合エネルギー会社エネジン（浜松市中区）が募集した絵画コンクールに、市内の小学生から624作品が集まった。このほど、展示に向けた準備作業が同社で行われた。

「食べものじまん」に624点 小学生絵画コンクール 中区で展示準備作業

コンクールは優秀作品を商品のパッケージに採用する企画。ギョーザやウナギなどを題材にした個性豊かな作品が集まった。

準備作業は市北区で障害者就労・生活支援施設を運営するNPO法人トータルケアセンターが担った。コロナ禍で仕事が減る支援施設をサポートしようと、同社が初めて依頼し、支援施設の利用者ら4人が作品を展示用のファイルに整えた。

作品は10月16日から、市内の杏林堂薬局など10店舗に展示し、来客者の一般投票などを経てパッケージに採用する作品を決める。